

## 報道解禁

・ラジオ、テレビ、インターネット

: 10月29日(火) 17時メド

・新聞

: 10月30日(水) 朝刊

(令和元年10月25日)

課室名	学 術 文 化 財 課
件名	文化庁選定「歴史の道百選」追加選定について
内容	<p>○ 歴史的・文化的に重要な由緒を有する古道・交通関係遺跡を「歴史の道」として、その保存と活用を進めるため、文化庁では、全国各地の最も優れた78か所について、平成8年に「歴史の道百選」として選定しました。</p> <p>今般、文化庁では、これに新たな追加選定を行いますが、その内訳は、新規選定36件、既選定への追加選定19件です。この結果、「歴史の道百選」は114件となります。</p> <p>・ラジオ、テレビ、インターネット : 10月29日(火) 17時メド</p> <p>・新聞 : 10月30日(水) 朝刊</p>
内容	<p>○ 山梨県内での「歴史の道百選」新規選定 3件(詳細は別紙1)</p> <p>おうめかいどう 「青梅街道」(甲州市)</p> <p>こうしゅうかいどう ささごとうげごえ 「甲州街道一笹子峠越」(大月市・甲州市)</p> <p>みち 「みのぶ道」(早川町・身延町・南部町)</p> <p>※みのぶ道は、静岡県にまたがる。</p>
内容	<p>○ この結果、本県の「歴史の道百選」選定物件は、合計6件となる。</p> <p>〈平成8年既選定〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・富士吉田口登山道(富士吉田市)</li><li>・鎌倉街道一御坂路(笛吹市・富士河口湖町)</li><li>・棒道(北杜市)</li></ul> <p>〈問い合わせ先〉 教育庁学術文化財課 埋蔵文化財担当 野代 電話 055-223-1791(直) 県庁内線 8511</p> <p>URL <a href="http://www.pref.yamanashi.jp/gakujutu/bunkazaihogo/houdou.html">http://www.pref.yamanashi.jp/gakujutu/bunkazaihogo/houdou.html</a></p>

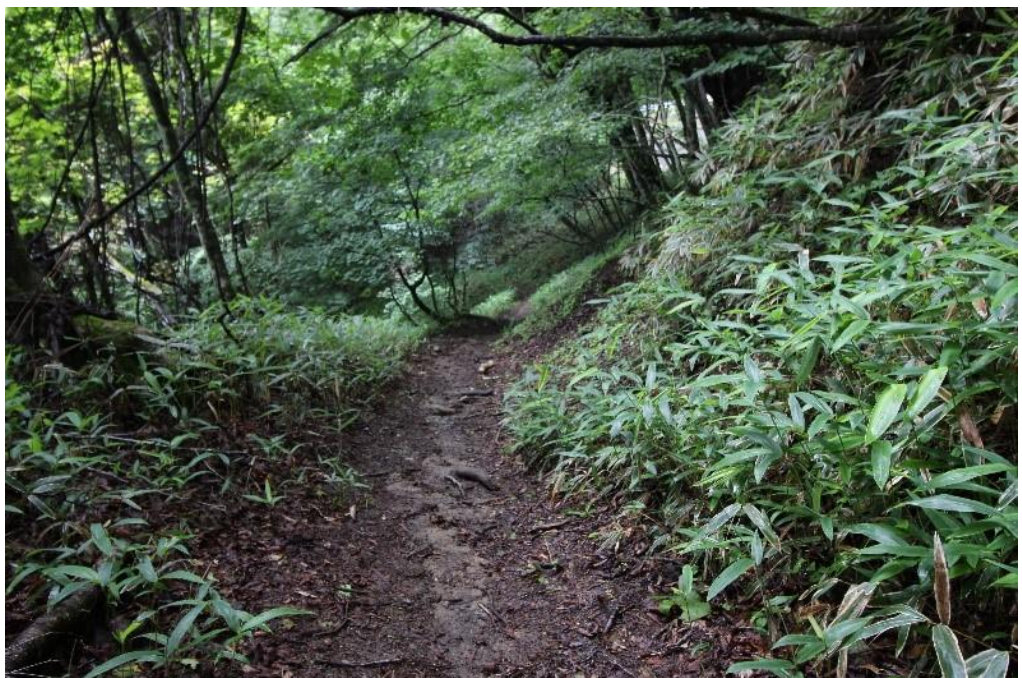
【歴史の道百選】

(別紙1)

- 1 名称 おうめかいどう  
青梅街道
- 2 選定箇所 だいぼさつとうげ しょうえんそう かみひかわとうげ せんごくちやや  
大菩薩峠～勝縁荘、上日川峠～千石茶屋（甲州市）
- 3 概要 江戸時代初期、江戸城建築用に西多摩地方の石灰を運搬するために武蔵野を東西に貫いて開かれた街道。新宿追分を起点として甲州街道と分かれ、青梅市・大菩薩峠・甲州市を経て、甲府市酒折で再び甲州街道に合流する。甲州裏街道ともいった。



(写真1) 青梅街道（大菩薩峠～勝縁荘）



(写真2) 青梅街道（上日川峠～千石茶屋）

- 1 名称 こうしゅうかいどう ささごとうげごえ  
甲州街道－笹子峠越
- 2 選定箇所 笹子峠（大月市・甲州市）
- 3 概要 江戸時代の五街道の一つで、江戸日本橋を起点とし、内藤新宿を経て甲府に至り、さらに下諏訪で中山道に合流する。笹子峠は甲州街道の第一の難所とされた峠で、この峠を境として甲斐国の東部の郡内地方と中西部の国中地方とに区別される。この区間には、山梨県指定天然記念物「ささごとうげ やたて笹子峠の矢立の杉」や茶屋跡、明治天皇巡幸の折に休憩をした野立跡のだてあとが残り、舗装整備された県道から外れて往時の状況が良好に残されている。



(写真1) 甲州街道－笹子峠越



(写真2) 甲州街道－笹子峠越  
(笹子峠の矢立の杉)

- 1 名 称 みち みのぶ道
- 2 選定箇所 みのぶさん 身延山周辺（身延町）、しちめんさん 七面山周辺（早川町・身延町）、まじのじょう 真篠城  
うまさかとうげ 周辺（南部町）、せきやとうげ 馬坂峠（静岡県富士市）、せきやとうげ 関屋峠（静岡県静岡市）
- 3 概 要 駿河国から日蓮宗総本山身延山久遠寺を経て、甲府へ至る全長約80kmの道である。駿河からは岩淵（静岡県富士市）から富士川沿いを行く道と興津（静岡市清水区）から北上する道があり、山梨県南部町万沢で合流する。戦国時代は甲斐の武田氏をはじめ軍用路として利用され、近世には「みのぶもうで身延詣」のため、多くの人々が往来する信仰の道ともなった。近代においても、日蓮宗等の宗派は、身延山・しちめんさんとはいぎょう七面山登拝行を必須の修行としており、往時の信仰活動を今日に伝えている。



← (写真1) みのぶ道  
 (七面山南街道)

↓ (写真2) みのぶ道  
 (上ノ山～思親閣参道)

